国際共創学部創設記念

各国大使経験者を講師に招く

国際理解土曜セミナー

2027年1月30日スタート 毎週土曜日 開講

日時　1/30、2/6、2/13、2/20　各回11:00~12:30
会場　東洋学園大学1号館2階フェニックスホール

対面形式 / 聴講無料 / 事前申込制

一般財団法人外務精励会　共催

1/30（土）11:00-12:30

中間選挙後のトランプ大統領と日本、世界

元駐米大使・元外務次官　**杉山　晋輔**



極めて”非伝統的な”トランプ大統領の第二期目もあと2年足らずを残すところになった今、2026年11月の中間選挙の結果を踏まえて、日本、そして世界は、今の状況にどの様に対応すべきか。これを一緒に解き明かして行きたい。

2/6（土）11:00-12:30

ウクライナ情勢と世界の安全保障

―ウクライナ戦争は世界に何をもたらしたのか

元駐ウクライナ大使 成蹊大学特別客員教授　**倉井　高志**



ウクライナ戦争の現状とその背景に触れた上で、この戦争がウクライナを越えて世界の安全保障環境にどのような影響を与えているか、具体例をあげて解説する。

2/13（土）11:00-12:30

日中関係の行方―迷走の背景を探る

東洋学園大学客員教授　**朱建栄**



今日の日中関係の迷走は、日本側には、西洋的価値観の相対化欠如、中国の全面的台頭に対するパニック、「木を持て森を見ず」視野の閉塞など、中国側にも、「大国自覚」の欠如、ナショナリズムの台頭といった原因がある。「21世紀型の新しい日中関係」を目指す可能性と課題を考える。

2/20（土）11:00-12:30

歴史的な変動期にある中東

―中東の安定に向けた日本の役割

元駐エジプト大使　**岡　浩**



中東は歴史的な変動期を迎えている。中東の安定は日本の繁栄に関わる。中東の紛争の歴史を振り返り中東の将来を占う。日本が果たしうる役割についても考える。

申込方法

下記URLにアクセスし、各回の2日前15時までにお申込フォームよりお手続きください。

https://www.tyg.jp/koukaikouza/kokusairikai/

東洋学園大学 TOYO GAKUEN UNIVERSITY
お問合せ先：東洋学園大学総務課　TEL03-3811-1696　www.tyg.jp